

ごしやがわら

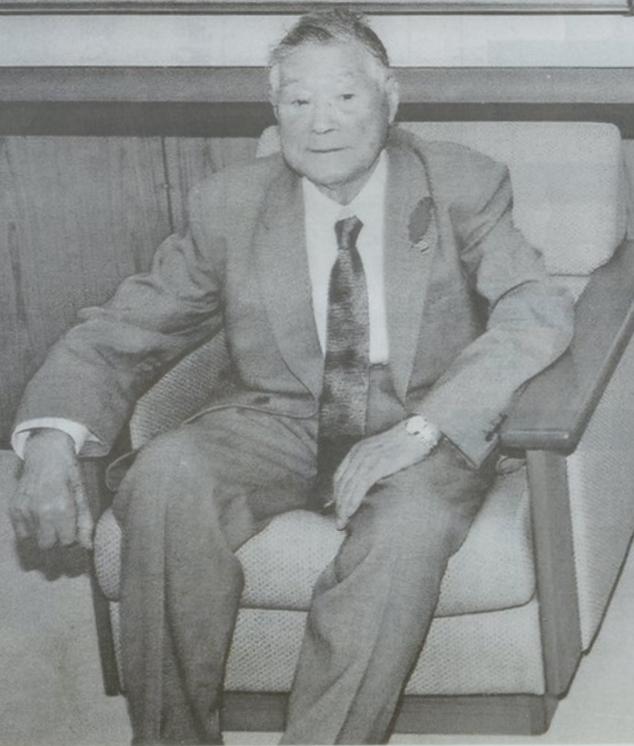
広報

人口と世帯

9月30日現在 ()内は前回比、
男23,716(-13) 女26,581(-4) 計50,297(-17) 世帯18,743(+8)

名誉市民の伊藤正規さん(洋画家)

本市に
自身の作品152点寄贈



日展特選作品「りんご畑」



平成15年
10.15 No.1033

洋画家で市の名誉市民の伊藤正規さん(東京都在住)がこれまで描きためてきた作品百五十二点を十月六日、本人が市役所を訪れ市に寄贈しました。

今回寄贈された作品には第八回日展(一九七六)において特選を受賞した作品「りんご畑」も入っています。伊藤画伯は、「春から九月までの津軽の風景は南フランスの明るさに通じるものがあり、一貫して明るい津軽を絵で表現してきました。また、私が勉強してきた過程を順を追って展示してもらえれば絵を志す人たちの参考になるはずです」と自身の絵の前で説明しました。成田市長は、「伊藤さんの作品は五所川原の宝です。後世まで大事に保存します」と感謝しました。

市ではこの作品を来年度開設する「(仮称)立佞武多の館」への展示を予定しています。

寄贈作品の一部を機会をみて早々に公開する予定で検討しています。市民の皆さんも、まもなく見られますのでお楽しみにしてください。

五所川原市の介護保険事業をお知らせします

(平成14年度実績)

今回のシリーズ介護保険では、平成14年度の介護保険事業の費用や利用状況についてお知らせいたします。

当市の65歳以上人口は年々増加傾向にあり、とくに要介護状態となりやすい75歳以上人口の伸び率が高くなってきています。

また、介護保険サービスを受けることができる要介護認定者数も増加してきています。

軽度(要支援～要介護2)の要介護認定者数の増加が目立ち、総数の約7割を占めています。重度(要介護3～5)の要介護認定者数はほぼ横ばいです。

図-1 第1号被保険者数 (厚生労働省 介護保険事業状況報告値)

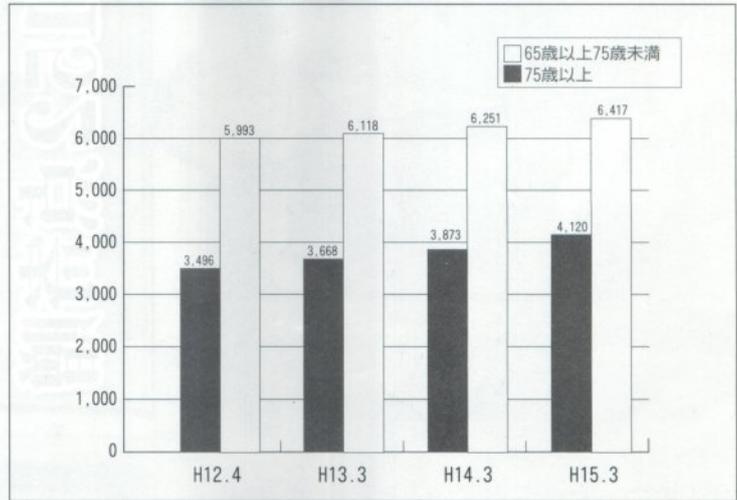
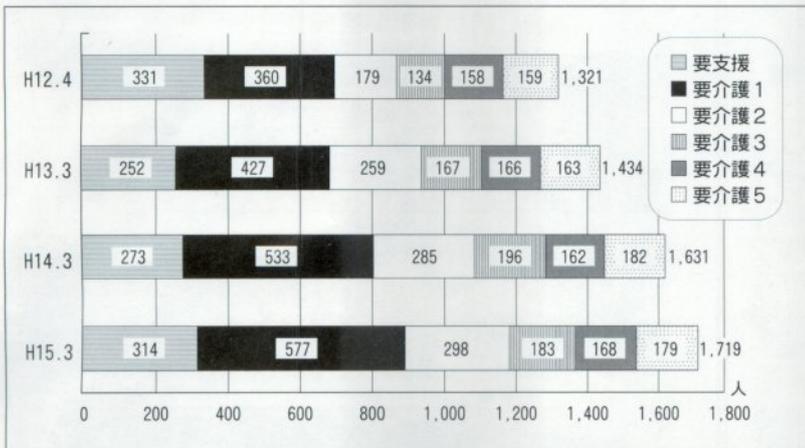


図-2 要介護認定者数 (厚生労働省 介護保険事業状況報告値)



サービスの利用状況では、施設サービス利用者数はほぼ横ばいですが、在宅サービス利用者数が総数の7割を超え、年々増加してきています。

利用の多い主な在宅サービスは、通所介護・リハビリテーション、訪問介護、痴呆対応型共同生活介護(グループホーム)となっています。

図-3 介護サービス利用者数 (厚生労働省 介護保険事業状況報告値)

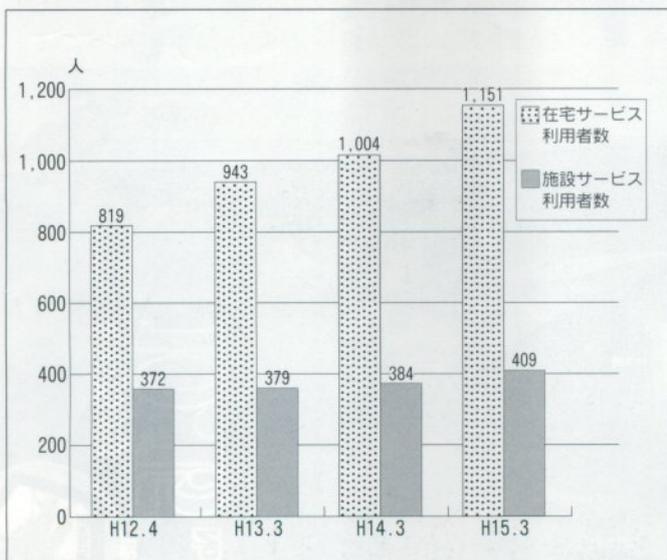
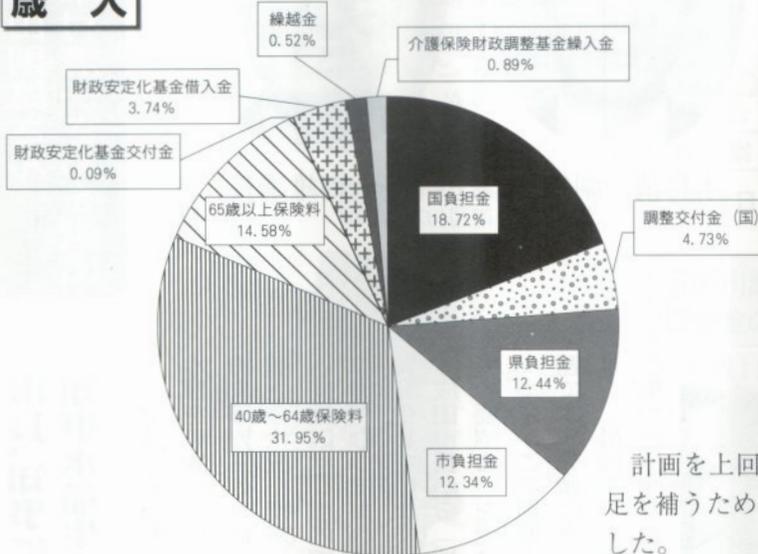


図-4 介護サービス年間利用実績 (青森県国保連合会審査実績より)

サービス区分	単位	実績	参考
訪問介護	回	61,292	1日当たり利用回数 167.92
訪問入浴	回	826	1日当たり利用回数 2.26
訪問看護	回	2,518	1日当たり利用回数 6.90
訪問リハビリテーション	回	68	1日当たり利用回数 0.19
通所介護	回	42,428	1日当たり利用回数 116.24
通所リハビリテーション	回	23,836	1日当たり利用回数 65.30
福祉用具貸与	件	1,914	
短期入所サービス	日	8,195	1日当たり入所者数 22.45
居宅療養管理指導	回	875	1日当たり利用回数 2.40
痴呆対応型共同生活介護	日	11,902	1日当たり入所者数 32.61
特定施設入所者生活介護	日	180	1日当たり入所者数 0.49
居宅介護支援	件	13,043	
福祉用具購入費	件	154	
住宅改修費	件	116	
施設サービス			
介護老人福祉施設入所	日	64,173	1日当たり入所者数 175.82
介護老人保健施設入所	日	45,116	1日当たり入所者数 123.61
介護療養型医療施設入所	日	34,118	1日当たり入院者数 93.47

平成14年度 介護保険特別会計歳入歳出決算見込み(保険給付関係抜粋)

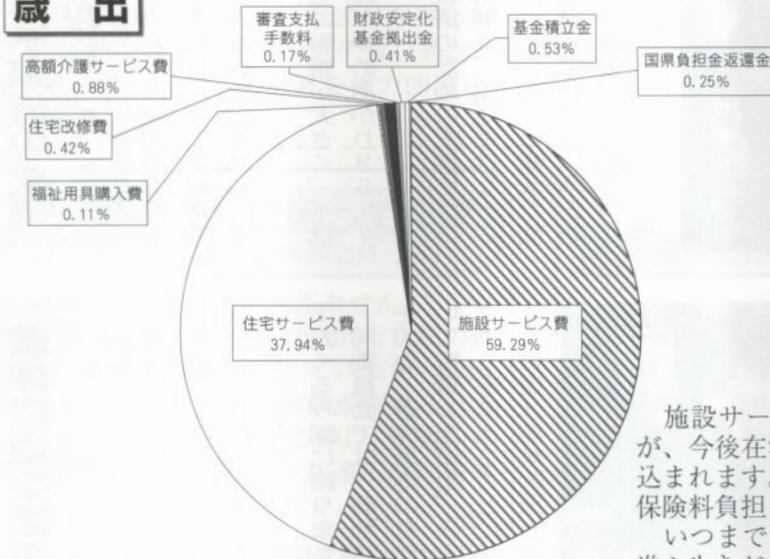
歳入



歳入区分	収入額
国負担分	500,988,000円
調整交付金(国)	126,596,000円
県負担分	333,052,932円
市負担分	330,432,691円
40歳～64歳保険料	855,334,601円
65歳以上保険料	390,340,826円
財政安定化基金交付金	2,062,000円
財政安定化基金借入金	100,000,000円
繰越金	14,036,529円
介護保険財政調整基金繰入金	23,948,792円
計	2,676,792,371円

計画を上回る給付費支出により、保険料収入などの不足を補うため、財政安定化基金(県)より借入れを行いました。

歳出



歳出区分	支出額
施設サービス費	1,586,222,877円
在宅サービス費	1,015,056,511円
福祉用具購入費	2,811,146円
住宅改修費	11,139,332円
高額介護サービス費	23,668,488円
審査支払手数料	4,563,178円
財政安定化基金拠出金	10,960,066円
介護保険財政調整基金積立金	14,045,871円
国県負担金返還金	6,648,288円
計	2,675,115,757円

施設サービス費が給付費の約6割を占めていますが、今後在宅サービス費が徐々に伸びていくものと見込まれます。サービス利用者の増加と給付費の増加が、保険料負担を重くしていくことになります。いつまでも元気で自立した生活を送れるよう健康増進や生きがいづくりに努めましょう。

介護保険料を納めないと介護サービスが制限されます

- ① 給付の償還払い化……1割負担は変わりませんが、全額支払ったのち保険給付分(9割)の払い戻し申請が必要となります。
- ② ①の継続とともに、9割の保険給付分(払い戻し分)が滞納保険料に充てられます。
- ③ 時効消滅(2年)した保険料がある場合、利用者負担が1割から3割に引き上げられ、高額介護サービス費は適用されません。

問い合わせ 介護福祉課 内線271～275

市議会議長に平山則雄さん
副議長に木村清一さんを選出



木村清一副議長 平山則雄議長

五所川原市議会第三回定例会で第二十二代議長に平山則雄さん、第二十一代副議長に木村清一さんが選出されました。任期は、平成十七年十月三日までです。

平山議長は、昭和六十年初当選、現在連続五期目の間経常任委員長、市監査委員、副議長を歴任しました。議長は、「議会を民主化、活性化させ市民の福祉の向上に努めたい。行政と議会がうまくかみ合い五所川原市が元気なまちになって欲しい」と、また、新しく副議長になった木村清一さんは、「議長長の補佐役に徹し議会がスムーズに進むように頑張りたい」とそれぞれ抱負を述べていました。

市長、知事に被災農家救済の要望
知事水稲生育状況視察



市では、不順天候により平成五年以来の冷害対策本部を設置しました。九月二十七日には、三村申吾県知事が三好地区の佐藤義信さんの水田を訪れ、水稲生育状況を視察しました。

同地区は、市内でもヤマセの影響が大きく、不稔障害がむつほまれ51・7%、ゆめあかり35・7%発生しています。

成田市長から「被災農家救済のための支援についての要望書」を受け取った知事は、稲穂を見ながら「まさかこの地域でも穂が立っているとは重大な問題です。先頭に立って対策を進めていきたい」と語り、「最後まであきらめないで頑張ってください」と集った生産者を激励しました。

遊休農地を活用したサツマイモ
くるみ園に寄贈



▶ 国の代表にサツマイモを贈る秋田会長

五所川原市農業委員会（秋田嘉徳会長）では、市内の遊休農地を活用して栽培、収穫したサツマイモ百キロを十月一日、養護老人ホームくるみ園に贈りました。

同委員会では、農地パトロールを実施、遊休農地の有効活用について協議した結果、みんなでサツマイモを植えることになり、今年五月に遊休農地の所有者から借上



▶ 雨降りの中一生懸命収穫する委員

げ、苗三百四十本を植え付けました。その後の肥培管理も委員みんなで、今回の収穫となりました。

贈呈式では秋田会長から、園の代表に「サツマイモはビタミンB1やCを豊富に含み、健康にはうってつけの食品ですので、皆さんにはぜひ食べて欲しい」と話し、来年以降も遊休農地の活用を継続することを約束しました。

高額寄付者

感謝状贈呈式

大切に活用いたします



市に高額（十万円以上の金品）な寄付をされた団体、個人に対しての感謝状贈呈式が十月一日、ホテルサンルートで行われました。

贈呈された方々は、立佞武多の運行、「（仮称）立佞武多の館」の建設、福祉・公共施設の充実、教育・スポーツの振興など多方面にわたり役立てて欲しいと寄付された七十六団体、十個人の皆様です。

感謝状贈呈後、市長が「皆様の意思が十分いかされるよう大切に活用させていただきます」と寄付者に感謝の言葉を述べました。

これまで寄付いただいた皆さん、ありがとうございます。

西北五発明くふう展

自由な発想を作品に



能力開発短期大学校も参考出品し、動く自動車やドアの開閉装置などが観客の興味を引いていました。上位入賞者は次のとおりです。

（敬称略）

○ 絵画部門

・青森職業能力開発短期大学校長賞
長尾真由子（栄小6）

「つがるクリーンロード」

・市教育委員会教育長賞
小野佑紀（中央小5）

「安全なおうだん歩道」

○ 創作部門・小中学生の部

・五所川原市長賞
太田 光（五一中1）

「おじいちゃん、おばあちゃん

の防犯、安全つえ」

・発明協会青森県支部長賞
長尾真由子（栄小）

「はえさん 痛くないよ」

○ 高校・一般の部

・五所川原市長賞
工藤寛（木造町）

「もみ殻建材」

・発明協会青森県支部長賞
境谷兼弘（柏村）

「ガードケーブル付き防雪柵」

また、五所川原工業高校、職業

九月二十三日から二十四日、五所川原市少年少女発明クラブと21世紀発明研究会の主催で、第三回西北五発明くふう展が、エルムの街エルムホールで開催しました。発明展には、絵画部門二十七点、創作部門七十二点の作品が出品され、子どもの自由な発想による未来の夢の絵やちよつとした思いつきをアイデアにした、後ろが見える帽子や津軽の地域にあった本格的な屋根雪の除去装置など様々な作品が並んでいました。

また、五所川原工業高校、職業

お母さんたちがスポーツに汗

学区対抗ママさん体育大会

九月二十一日、第三十四回学区対抗ママさん体育大会が開催され、参加したお母さんたちは、市民体育館でキックベースボール、南小学校体育館でソフトバレーボール、菊ヶ丘運動公園でグラウンド・ゴルフに上位入賞を目指し熱戦を繰り広げました。

成績は次のとおり

◇キックベースボール

第1位 五所川原小学区

第2位 中央小学区

第3位 三輪小学区

最優秀選手賞 五所川原小学区

優秀選手賞 齋藤るり子

中央小学区

葛西真里子

◇ソフトバレーボール

第1位 五所川原小学区A

第2位 三輪小学区B

第3位 長橋小学区B

最優秀選手賞

五所川原小学区A

小田桐恵美子

優秀選手賞

三輪小学区B

渋谷 一枝

◇グラウンド・ゴルフ

第1位 中央小学区A

第2位 中央小学区B

第3位 五所川原小学区

ホールインワン賞

中央小学区 高松美保子

中央小学区 相馬 郁子

栄小学区 佐々木美加子

栄小学区 木村 敬子



躍動感あふれる踊り・立佞武多の威容再現 夏まつり「五所川原立佞武多写真展」

市の夏まつり「五所川原立佞武多」の雄姿を写した写真展が十月二日から七日まで中三五所川原店で開催され、訪れた人々の目を楽しませていました。

写真展は、まつりの熱気を写真によって伝えようと市観光協会が主催し、今年で六回目になります。



あの夏の感動をもう一度!!
立佞武多写真展

会場には、市内だけでなく青森市などから寄せられた作品や五所川原写真クラブ会員の作品合わせて百五十点が展示され、躍動感あふれる踊り衆や立佞武多の威容が写しだされています。写真展を見に来た女性は、「人の表情がすごくいい。まつりの気持ちがよく分かる作品が多いですね」としきりに関心して話してくれました。

和田山蘭の書簡 市に寄贈

三澤静子さん（長野県在住）

十月三日、若山牧水と交流のあった中村椋花の孫娘三澤静子さん（長野県在住）が市役所を訪れ、和田山蘭が椋花に宛てた書簡（はがき六枚、封書三通）を市に寄贈しました。

この書簡は、短歌結社「ぬほり」創刊の頃、山蘭が椋花に意見を求めたはがきや大正十五年牧水が北海道の揮毫旅行の帰途、山蘭宅でしたためた地元の人々の寄せ書きもあり大変重要なものです。三澤さんは、「私が持っているより、山蘭の地元である五所川原市に寄贈できることを大変うれしく思います」と話していました。



説明する三澤さん(左)



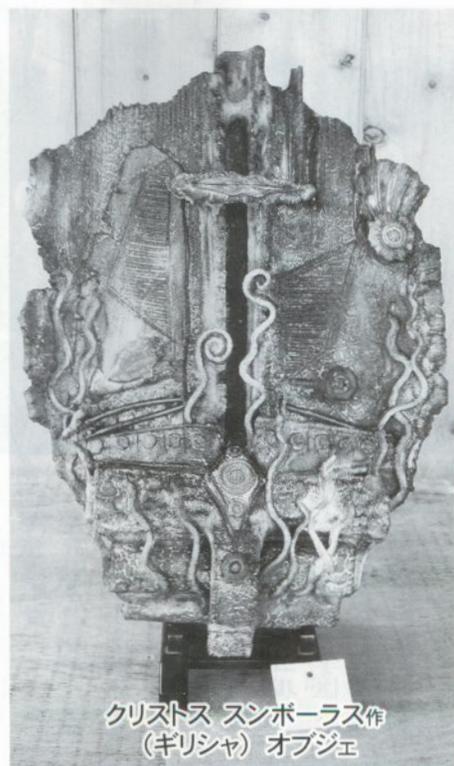
リー ミドルマン作（アメリカ）壺



リス ション作（韓国）茶碗



ジョン ミュニス作（韓国）茶碗



クリストス スンポーラス作（ギリシャ）オブジェ

青森世界薪窯大会
招待陶芸家
寄贈作品
紙上ギヤラリ

No.9



10月
お知らせ旬

第9回

市民軽スポーツの集い
スポーツ健康課 内線561

誰でも気軽にできる軽スポーツでリフレッシュしませんか。ご家庭・職場のグループなど、お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

●11月29日(土) 受付8時30分
開会式9時 市民体育館

◇競技種目

- ①ソフトバレーボール
 - ②チャレンジ・ザ・ゲーム
 - ③二チレクボール
 - ④ラージボール卓球
- ※その他いろいろな軽スポーツも公開します。

◇申込期限 11月21日(金) 13時
(申込用紙は市教育委員会スポーツ健康課にあります。)

秋の特設

行政相談所開設

市民課 内線220

毎日の生活の中で、行政(国・県・市)に関する苦情や要望などありませんか。

行政相談委員が秘密を守り親切に無料で相談に応じます。

●11月7日(金) 13時～16時
エルム文化センター 第一教室

セミナー開催

「気象情報とその活用法」

青森職業能力開発短期大学校
☎(37)3201

気象予報の現状を学び、天気図など気象データの見方とインターネットを利用した気象情報の活用法を習得します。皆さん、多数の参加をお待ちしています。

●11月19日(水)、26日(水)、12月3日(水) 9時～16時
五所川原地域職業訓練センター

◇講師 小関英明(気象予報士)

◇定員 25名

◇受講料 4000円(3日間)

◇申込方法 10月16日(木)より、電話にて五所川原地域職業訓練センターへ
TEL(38)5115

◇申込期限 11月12日(水)
※定員になり次第締め切ります。

災害と県税の減免措置等

五所川原県税事務所
☎(34)3141

台風などの災害によって、財産に非常に大きな被害を受けた方は、県税の減免措置等を受けたり、徴収の猶予を受けることができます。

「三宅島災害義援金」

受付期間延長

日本赤十字青森県支部五所川原地区福祉部生活福祉課 内線532

◎受付延長期間
平成16年3月31日(水)まで

◎受付方法
【直接お持ちになる場合】

- ①市福祉部生活福祉課
- ②日本赤十字社青森県支部(青森市長島1丁目3番地1号)

【銀行送金の場合】
送金手数料は無料となります。

●青森銀行新町支店
普通口座 16000番

●みちのく銀行青森支店
普通口座 4200888番

(口座名義) 日本赤十字社青森県支部 支部長 三村申吾

※銀行送金の場合、他の義援金と区別するため必ず名前記入欄冒頭に「三宅島災害義援金」と明記ください。

市民サロン

飯詰秋まつり二〇〇三
福井絢子植物写真展
飯詰地区秘蔵鉢物展

☎(37)2707 長峰

飯詰住民協議会で「飯詰秋まつり二〇〇三」を開催します。

●11月2日(日) 9時～17時
3日(祝) 9時～16時
コミュニティセンター飯詰(飯詰支所)

◇催物
・農林産物販売
・福井絢子植物写真展、飯詰地区秘蔵鉢物展

・ウォーキング飯詰(3日のみ)
センターから味噌ヶ沢沼ノ沢溜池を一周して帰る約10kmのコース。細い道や汚れた所が多いので、古いズックか長靴を用意ください。雨天中止。午前9時受付、9時30分出発。完歩者に記念品あり。

松島地区 収穫感謝祭

松島地区住民協議会事務局
☎(34)2942

●11月1日(土) 9時～16時
2日(日) 9時～15時
コミュニティセンター松島

◇催物

- ・穀類や野菜類、料理などの品評会
- ・書道、絵画、手芸などの展示
- ・野菜、りんご、精米などの即売
- ・血圧測定や尿検査などの健康相談コーナー
- ・お茶会、食堂

毘沙門・長富地区

文化祭開催

毘沙門・長富地区住民協議会事務局
☎(36)2013

●11月1日(土) 9時～18時
2日(日) 9時～15時

◇催物 盆栽・山野草・農産物展
※1日の午前に健康相談を実施します。

10月31日(金)は
市(県)民税 第3期
国民健康保険税 第4期
介護保険料 第4期
の納期期限です。
忘れずに納めましょう。

収納課 内線431～435
介護福祉課 内線273

りんごもぎ取りと稲わら
工芸品づくり体験ツアー

真っ赤に実ったりんごをもぎ取
ってみませんか。また、稲わらを
使って工芸品を作ってみませんか。

●11月2日(日) 9時～15時

集合場所 市役所前(9時出発)

◇内容 りんご収穫体験

稲わら工芸品づくり

※当日は、はさみ、おにぎり、雨
具を持参し、動きやすい服装と
履物でお越しください。

◇参加費 1,000円(小学生

無料、昼食、りんご含む)、先着25名

◇申込方法 10月24日(金)までに

電話でお申し込みください。

稲わらふりーでん

フリーマーケット開催

家庭で野菜や花を栽培する方々
に堆肥の原料や敷きわらとして稲
わらを活用していただくため、稲
わらふりーでん、稲わらフリーマ
ーケットを開催します。

「稲わらふりーでん」

●10月31日(金) 9時30分～

(なくなり次第終了)

市内米田地内

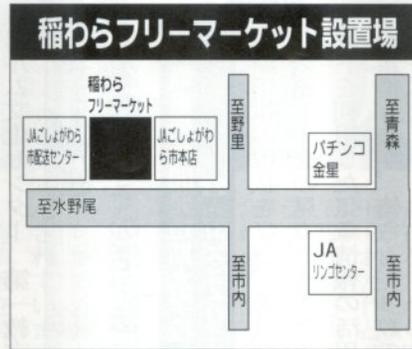
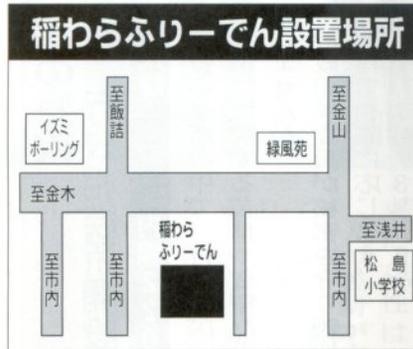
「稲わらフリーマーケット」

●10月22日(水)～24日(金)

9時30分～16時

市内野里字奥野100

※稲わらふりーでんは、ほ場の稲
わらを無料で提供します。稲わら
フリーマーケットは、1ロール
(20kg)を300円で販売します。
天候により日程が変わることもあ
りますので、担当まで電話確認し
てください。



消防本部からのお知らせ

消防本部予防課

☎(35) 2019 内線25・42

秋の火災予防運動

県下一斉に秋の火災予防運動が
始まります。五所川原地区消防本
部並びに五所川原消防署では、防
火PRのため街頭広報パレード等
を行います。

統一標語
『その油断 火から炎へ 災いへ』

●期間 10月20日(月)～26日(日)

◇主な行事

20日(月)9時～12時：消防署に
よるパレード

21日(火)9時～12時：消防団に
よるパレード、女性消
防団員による街頭広報
活動

22日(水)10時～11時：一日消防
官、五所川原地域防災
協会及び幼年消防クラ
ブによる街頭パレード

住宅防火
いのちを守る
7つのポイント

- ◆3つの習慣
- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものか
ら離れた位置で使用する。

- ・ガスこんろなどのそばを離れる
ときは、必ず火を消す。

◆4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用
火災警報器を設置する。
- ・寝具や衣類からの火災を防ぐた
めに、防災製品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すため
に、住宅用消火器等を備える。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を
守るために、隣近所の協力体制
をつくる。

「古くなった消火器の回収」

腐食した消火器の破裂等による
事故を未然に防ぐため、火災予防
運動期間中に住宅用消火器の回収
促進を図ることになりました。

古くなり腐食等が見られる消火器
は、(社)青森県消防設備保守協会の
協力により処分いたしますので、処
分を希望される方は「消防本部予防
課」までご連絡ください。処分料は
有料(一基当たり千円)となります。

また、これを機に住宅防火対策
の一環として消火器の普及にご協
力をお願いします。
※消火器の不法販売等には、引き
続き十分注意してください。

講習会の開催

「危険物取扱者試験に伴う事前講習」

◇消防法令…10月23日(木)

9時～17時

◇物理・化学…10月24日(金)

9時～17時

◇会場…五所川原地域職業
訓練センター

◇受付…当日会場にて8時30
分から行います。

◇問い合わせ先

木村石油 ☎(34) 3165

火災・救急出動概況

五所川原消防署管内9月の火災、救急、救助出動件数(単位:件)

区分	火災		救急		救助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
平成15年	3	19	93	1,028	1	14
平成14年	3	28	96	978	1	18
比較	0	△9	△3	50	0	△4

問合せ/五所川原地区消防事務組合消防本部 ☎35-2019(内線23)

五所川原都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域（白地地域）の建築制限が変わります

平成12年に建築基準法が改正され、全国一律であった白地地域における容積率、建ぺい率等の建築物に関する制限を、特定行政庁（青森県知事）が平成16年5月までに定めることになりました。五所川原都市計画区域内の白地地域については、次のように定めることを予定しております。



◇指定案の考え方

白地地域に特段の問題地区が存在しない実態を踏まえ、急激な規制内容の変化及び異なる制限が混在することによる混乱を極力回避し、現在の良好な環境を維持する。

◇指定案

既存建築物の状況や最近の建築動向等の調査を行った結果、次の指定案により現在の良好な環境は維持できると考えます。

	容積率	建ぺい率	道路境界線からの距離に乗ずる数値	隣地境界線からの距離に乗ずる数値
現 行	40/10	7/10	1.5	2.5
改正案	20/10	7/10	1.5	2.5

◇施行日 平成16年4月1日（予定）

五所川原都市計画区域における「整備、開発及び保全の方針」についての説明会開催

平成12年の都市計画法改正により、五所川原都市計画区域の「整備、開発及び保全の方針」を定めることとなりました。方針の内容については、都市計画区域における都市計画の目標や主要な都市計画の決定の方針などを定めるものであり、現在の個別の都市計画の内容を大きく変えるものではありませんが、その内容について次のとおり説明会を開催いたします。

また、今回は併せて「白地地域における建築制限の指定」に関する説明もいたします。

◇開催日時 10月24日（金） 14時～

◇開催場所 市役所 北棟 5階 第2会議室

犬のふんに困ってます

環境対策課 内線231・233

犬の「ふん」の苦情が絶えません。ごく一部の飼い主の道德意識の欠如が、市民の皆さんに多大な迷惑を掛けています。また、猫についても、「ふん」の苦情が寄せられています。ペットを飼育する際は、動物の本能や習性を十分に理解した適正な飼育を心がけてください。

- 犬を散歩させるときは引き綱を付け、「ふん」の始末をしましょう。（袋を持っているだけで、「ふん」を始末しない方が見られます。）
- 犬は必ず登録し、狂犬病予防注射を毎年受けましょう。
- 犬は絶対に放し飼いにしないでください。
- 今の頭数以上に飼育できない場合は、避妊・去勢手術をしましょう。
- ペットは愛情を持って最後まで飼育しましょう。

※市では、苦情の多い地域・犬の散歩の多い地域を重点的に朝・夕の見回りを実施しています。

平成15年度 除排雪業務臨時職員(除排雪車両運転手)募集

土木課管理係 内線304

市除排雪対策本部では、平成15年度除排雪業務臨時職員(除排雪車両運転手)を募集します。

◇募集期間 10月15日(水)～31日(金)

◇募集人員 36名

◇募集条件(次の①～⑤すべてに該当する方)

- ① 市内に居住している方
- ② 健康な方
- ③ 大型特殊免許を有している方
- ④ 車両系建設機械運転技能講習を修了後、重機運転経験3年以上の方
- ⑤ 市除排雪業務経験者は60歳未満の方、未経験者は50歳未満の方

◇雇用期間 12月10日(水)～平成16年3月9日(火)

◇就業時間等 五所川原市臨時的任用職員管理規程による(詳細については土木課まで)

◇申請書類 五所川原市除排雪業務臨時職員雇用申請書(土木課にあります)、住民票抄本、免許証(写)、車両系建設機械運転技能講習修了証(写)、運転記録証明書、健康診断書、納税証明書

◇申請先 市建設部土木課管理係

◇採否の決定通知 11月10日(月)までに通知します。

第20回 ごしょがわら産業まつり

農政課
内線353・355

10月25日(土)・26日(日) 9:30~16:00

つがる克雪ドーム「BIG WING」

催 事

- 東北農政局コーナー
五所川原統計・情報センター
青森農政事務所地域第三課
- 営農相談コーナー
無料土壌分析サービス (コップ1杯分の乾いた土を持参)
ラジコンヘリ模擬体験
- みんなの消費生活展
- 健康づくりコーナー
- 赤〜いりんごコーナー
- 五所川原立佞武多コーナー
- (社)シルバー人材センターコーナー
- 勤労青少年ホームコーナー
- 生活改善グループコーナー
- 生活学校コーナー
- 西北地方健康福祉こどもセンターコーナー
- 縫製ボランティアコーナー
- 地域産業に貢献するコーナー
青森職業能力短期大学校 (デジカメによるカレンダー作成)
五所川原農林高等学校 (木工教室)
- 森林と親しむコーナー
津軽森林管理署 (木工品販売)
藤田造園 (竹炭製品販売)
- 五所川原地区4Hクラブ (農産物即売)
- 農産物加工センター (農産加工品販売)
- 新鮮野菜・くだものとれたて市 (即売会)
- 青森ファッション株式会社 (婦人服・生地販売)
- 西北五物産コーナー (地場産品販売)
- 津軽金山焼窯業協同組合 (販売)
- 広域新農業センター (販売)
- 国民年金相談コーナー
- 子供コーナー
- 「御所川原牛」販売
- 豚汁無料サービス

舞台演目

10月25日(土)

- 9:30~ 開会式
- 9:50~10:20 漆川獅子舞
- 10:50~12:00 演芸大会
(市老人クラブ連合会 芸能部)
- 13:00~13:30 子供獅子舞 (藻川小学校)
- 13:30~14:00 寸劇 (劇団「ちゃかしこ」)
- 14:15~15:00 寸劇 (劇団「櫓の音」)
- 15:10~16:00 「エイサー」 (中央小学校)

10月26日(日)

- 9:30~ 開場
- 10:00~10:30 子供獅子舞 (松島小学校)
- 10:40~12:00 特産品大食い早食い競争
- 14:30~16:00 ワクワク福引き大会 (国民健康保険)
(抽選券は9:30より国保年金相談コーナーで差し上げます。)

「特産品大食い早食い競争」の参加受付

- 受 付/10月26日(日)
- 受付時間/9:30~10:20
(各部門先着25名で締め切ります。)
- 受付場所/事務局
- 募集内容/子供の部 (小学校高学年) 先着25名
一般の部 (中学生以上) 先着25名
- 賞 品/参加賞 [手作りウイナー]
決勝進出者
[手作りウイナー・農産加工品]
優勝者 (各部門1名)
[お米5kg・「御所川原牛」1kg]
- 大食い早食い内容 [予選・決勝] 特産品4品
- 主催/ごしょがわら産業まつり運営委員会



同時開催

第10回 ごしょがわら菊まつり

- 主催/ごしょがわら菊まつり実行委員会
- 問い合わせ先/五所川原市役所 観光物産課
(TEL35-2111 内392)

北地方特産市

- 主催/北地方グリーン・ツーリズム
北地方「食」と「いのち」のネットワーク協議会
北地方農林水産事務所
- 問い合わせ先/北地方農林水産事務所農業振興課
(TEL34-2111内237)



健康福祉課からのお知らせ

おなかの赤ちゃんと楽しむマタニティ教室
健康推進係 内線 236・238

妊婦さんはもちろん、ご家族、興味のある方、どなたでも大歓迎。皆で楽しい時間を過ごしましょう。

日時 11月17日(月) 18時30分～20時

場所 働く婦人の家・保健センター

内容 赤ちゃんをお風呂に入れてみよう
～簡単にできるお風呂の入れ方体験～
*その他にも育児の情報が満載

講師 福士助産所 所長 福士レイ子さん

料金 無料

申込方法 11月14日(金)までに電話申込み

※お子様連れの方には託児室を準備しています。

「年のせいだから仕方がない」と 思いこんでいませんか

健康推進係 内線 234・236

40歳以上の方で、「最近もの忘れがひどくなったなあ」とか「家に閉じこもりがちだなあ」と思うご自身または家族の方に家庭訪問し、相談に応じます。

内容 脳の機能レベルを確認(MMSテストの実施)し、自立して長生きを楽しむことができるよう保健師や看護師がこれからの生活を支援します。

※電話でお申し込みください。その後、日程調整いたします。

難病患者等医療相談

西北地方健康福祉こどもセンター保健部
(五所川原保健所) 保健予防課 Tel. 34-2108

難病患者やその家族及び疑いのある方を対象に難病患者等医療相談を行います。お気軽においでください。

日時 10月24日(金) 13時～

場所 五所川原市保健センター(新町33-1)

対象者 パーキンソン病及び脊髄小脳変性症の患者及びその家族。手のふるえ、しびれ、まっすぐ歩けない、言葉がもつれる等の気になる症状がある方。

相談担当者

〔医師〕 あおもり協立病院脳血管・リハビリ病棟医長

柏村 英明

〔薬剤師〕 ケンコー薬局 寺田 憲司

〔理学療法士〕 青森県立保健大学健康科学部理学療法学科講師

川口 徹

相談内容 ①病気の症状や治療について

②薬について

③機能訓練について

④看護や日常生活について

申込方法 10月14日(火)までに電話申込み

★相談料は無料です。

★服薬されている方は、薬を持参してください。

★開催場所近くに駐車場を用意しますので、申し込みの際にお話してください。

文藝ごじふがわら

題字 斎藤 清泉

〔津軽アスナロ短歌会〕

寒き夏往きつ戻りつ秋近し残暑にすがる稲穂いとおし

佐々木 るい

百姓は秋の晴天大事だと亡父の言葉がわかる長雨

平田 京子

遠雷に小雨バラバラ降り出せば声はたと止むころぎ一つ

野呂 トム

紫陽花の花がら摘めば残り香を恋ふがに蜂の音たてて寄る

開米 藤枝

お通夜にご遺族所望の「サンタルチア」コーラスの部長の佛前にうたふ

浜山 てい

茸刈に出でゆく夫に持たせやる銀の小鈴はりんりと鳴る

野呂 富枝

娘の好きななら茸おくるに里山の紅葉も土も付着きしそのまま

小寺 徳満

のはほんとし生き来しわれがやせること土台不思議と言わねばならぬ

山中 治

道沿ひの草むらに咲きて菊一輪つゆこぼしあむバス通りゆく

吉田 勇蔵

独り居はお茶のむとき殊更に寂しきまさとと妻なき友言ふ

花田 征五郎



健康相談

病気の相談、心の相談、血圧測定など保健師が相談に応じます。健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

開催場所	開催月日	開催時間
しきしまコミュニティセンター	10月22日(水)	13:00~15:00
浅井集会所	10月24日(金)	10:30~12:00
コミュニティセンター栄	10月28日(火)	10:00~12:00
下岩崎集会所	11月5日(水)	13:30~14:30

すくすく健診

- ◆場所/働く婦人の家
- ◆受付時間/12時15分から12時30分
- ◆持参するもの/母子健康手帳、バスタオル
- ◆主な内容/小児科診察、歯科診察(1歳6カ月児・3歳児)、身体計測、発達相談、離乳食試食(4カ月児)等

	対象児	期日
4カ月児健診	平成15年6月生まれ	11月4日(火)
1歳6カ月児健診	平成14年5月生まれ	11月18日(火)
3歳児健診	平成12年7月生まれ	11月20日(木)

※お願い 健診に来られなかった方は、健康福祉課までご連絡ください。病気療養中のお子さんは翌月の健診を受けることができます。健診当日は駐車場が混雑しますので市役所駐車場もご利用ください。

母と子の相談日

♪この相談日を、お子さん、お母さん達の交流の場にもご利用できますので、気軽においでください。

- ◆場所/働く婦人の家・保健センター
- ◆持参するもの/母子健康手帳

開設日	時間	内容
11月5日(水)	10:00~12:00	各月齢での成長、発達、育児、遊び、栄養(離乳食等)相談・子育て等の情報交換
11月19日(水)	13:00~15:00	

※19日午後は電話予約となっています。

献血のご案内

期日	時間	場所
10月20日 (月)	9:30~12:00	国 合同庁舎 (ドーム北側)
	13:00~16:00	青森県合同庁舎 (警察署隣り)

あなたも
作ってみませんか

料理紹介

テーマ
元気な長生きする
食事

五所川原市食生活改善推進委員会

変わりごぼう天



1人分 392kcal 塩分0.9g

■材料(4人分)

ごぼう……………1/2本	にんじん……………1/4本
さんま……………4尾	木綿豆腐……………1/2丁
卵……………1/2個	片栗粉……………大さじ2
a {	みそ……………小さじ1
	砂糖……………大さじ2弱
	しょうゆ……………小さじ1
	サラダ油……………適宜
	サラダ菜……………1/2個
	大根……………1/3本
	しょうゆ……………適宜

■作り方

- ① ごぼうはささがきにし、水につけておく。
- ② にんじんもささがきにする。
- ③ さんまは骨と皮を取り、すり鉢でする。
- ④ 豆腐は布巾(キッチンペーパー)に包んで水気を絞り、すり鉢でする。
- ⑤ あわせ調味料aを作っておく。
- ⑥ ③と④を混ぜ合わせ、⑤と片栗粉を加え、さらに良く混ぜ合わせる。
※片栗粉は固さを調節しながら加える。
- ⑦ ⑥に①と②を加えて、8個に分け、小判状にまとめ、160℃の油で揚げる。
- ⑧ 大根をおろし、水気をきっておく。
- ⑨ 皿にサラダ菜を敷き、⑦のをせ、大根おろしを添える。

さんまのおいしい季節です。ごぼうとの相性も良くあつあつでも、冷めてもおいしいです。さんまの脂肪の中にはエイコサペンタエン酸やドコサヘキサエン酸など、血液中のコレステロールを下げたり、血栓ができるのを防ぐ成分が豊富です。積極的に食べましょう。

救急医療当番医

月日	曜日	医療機関名	所在	電話
11月19日	日	増田病院	五所川原市 新町41	34-2727
11月26日	日	中村整形外科医院	五所川原市 一ツ谷508-12	34-0123

- ※1. 対応時間(電話で確認)9時から17時まで。
- 2. その他、消防署(救急病院紹介☎34-4999)で紹介します。